

多摩川や市内の川でみられる魚、エビ、カニ類

★絶滅危惧種…日本国内で絶滅のおそれのあるもの

★県内絶滅危惧種…神奈川県内で絶滅のおそれのあるもの

アユ科



◀15~30cm▶

アユ

石に付着している藻類を食べる。なわばりをもつ習性がある。多摩川でも毎年放流されている。

コイ科



◀8~16cm▶

オイカワ

ヤマベともいい、産卵期のオスは青緑色や紅色の鮮やかな色が現れる。多摩川の中流域に多い。



◀15cm▶

カワムツ

体色は背部が褐色系、腹部は白色で暗いたて模様があり、尻びれがオイカワのように長い。上流や中流のゆるやかな淵にすむ。



◀11~45cm▶

ウグイ

ハヤともいい、腹部に朱色の帯模様があり、婚姻色のオスは特に鮮やか。多摩川では上流や中流に多い。

アブラハヤ

体色は背部ほど濃い褐色系で、腹部は銀白色となる。うろこは細かく、油を塗ったように見える。



◀7~14cm▶

モツゴ

クチボソともいい、川の中流や下流、用水路などの流れがゆるやかなところにすむ。



◀6~11cm▶

タモロコ

体色は全体に銀灰色で、口先は丸みがあり、口ひげが1対ある。形と大きさはモツゴに似ている。



◀6~12cm▶

コイ科



◀7~12cm▶

ムギツク

澄んだ河川の中流域に多く生息する。幼魚は水草の繁茂する水路などにすむ。幼魚は黒い縦帯が明瞭で成長とともに不明瞭になる。



◀20cm▶

カマツカ

口ひげが1対あり、口を突き出して砂の中のえさを食べる。体やひれにははん点状の模様がある。小石や砂地の川底にすむ。

ニゴイ

体は細長く体高が低い。短い1対の口ひげがあり、口はやや長めで下方に開く。川の中・下流のゆるやかなところにすむ。



◀50cm▶

フナ

キンブナ、ギンブナ(マブナ)、ゲンゴロウブナ(ハラブナ)などフナ属の総称。水のごよれに強い。



◀8~40cm▶

コイ

日本各地に分布し、放流もさかんに行われている。口ひげが2対あり、1対は長く1対は短い。



◀30~60cm▶

タイリクバラタナゴ

体は平たく背がやや盛り上がりオスの背部は青緑色で、胸部や背・尾びれの周りが紅赤色になる。川や用水路のよどみにすむ。★外来種



◀6~8cm▶

メダカ科



◀3cm▶

ミナミメダカ

水田や用水路などに生息する。動植物プランクトン、小さな水生昆虫などを食べる。

★絶滅危惧種

ドジョウ科



◀12cm▶

ドジョウ

口ひげは5対で、3対は上唇にある。泥の中の有機物や小動物をえさとする。池や沼、水田や川などの底にすむ。



◀6cm▶

ホトケドジョウ

口ひげは4対で、3対は上唇にある。小さな川の上流などのきれいなところにすむ。中層をよく泳ぐ。

★絶滅危惧種



◀6cm▶

シマドジョウ

口ひげは3対で、体に黒い円形の模様がある。背と尾びれに模様が点在する。上流の水のきれいなところにすむ。

★県内準絶滅危惧種

ナマズ科



◀60cm▶

ナマズ

頭は平たく、下あごがやや突き出ている。口ひげは上あごの長い1対と、下あごの1対ずつある。夜行性で、川の中・下流にすむ。

ウナギ科



◀80~100cm▶

ウナギ

川で成長し海で産卵を行う。夜行性で昼間は水際の泥の中や岩陰にひそんでいる。

★絶滅危惧種

ハゼ科

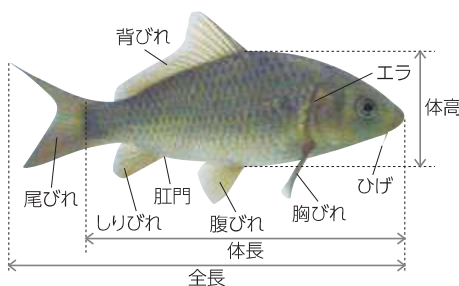


◀6~10cm▶

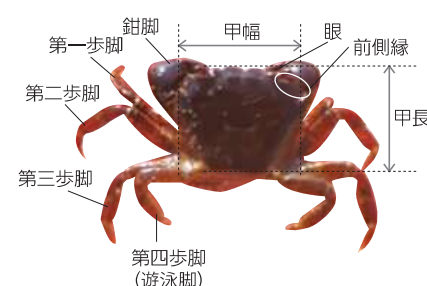
ヨシノボリ

第1背びれの先は長くのび、吸盤の大きさは長さと同幅が大体同じ。体の模様や色で、シマ、ルリ、トウ(橙)などに種類が分かれている。

魚の部分名称



カニの部分名称



スミウキゴリ

体に6~7個の黒っぽい箱状の模様があり、尾びれの付け根に黒いはん点がある。主に汽水域から下流域に生息する。

★県内準絶滅危惧種

サンフィッシュ科



◀30~50cm▶

ブラックバス

親が卵と稚魚を保護し、繁殖力が非常に強いため、移入した場所の生態系に大きな影響を与えることが危惧されている。オオクチバスの俗称。★外来種

テナガエビ科



◀2cm▶

スズエビ

体は透明で、黒っぽいしま模様があり、腹部の横しまは7本ある。はさみは第1と第2脚にある。上流から汽水域まで生息している。

テナガエビ



◀3cm▶

テナガエビ

5対の胸脚のうち前2対にはさみがあり、第2脚は非常に長い。流れのゆるやかな砂泥底にすみ、夜間に活動する。

サワガニ科



◀甲幅2cm▶

サワガニ

甲の表面がつるつるしている。水質汚濁に弱いため、水のきれいな川の指標種とされる。生息場所である湧水地を保全することが望ましい。

イワガニ科



◀甲幅6cm▶

モクスガニ

体色は暗褐色で、水底の泥色の保護色をしている。大きなはさみに、褐色の長く軟らかい毛が密集している。夜間に活動する。